

平成25年度

「学生によるオレンジリボン運動」 関西女子短期大学 実施報告書



実施主体 保育科1年生・2年生

実施内容 平成25年11月9日～10日の大学祭にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

- ・授業内でオレンジリボンに関する意義や目的について講義を実施した。
- ・授業内にて啓発ポスター、虐待に関する絵本の制作を行った。
- ・保育科全学生で、オレンジリボンを2000個制作した。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・学園祭期間中(計2日間)に啓発展示室を設置し、市民や学生等(216名)に来場を頂いた。
- ・入場者にオレンジ色の紙にメッセージを記入頂き、全員のメッセージを基にオレンジリボンのオブジェを作成した。
- ・大学の最寄り駅(3駅)で2日間に渡り「オレンジリボン啓発セット(リーフレット、オリジナルクリアファイル、オレンジリボン)」を市民の方(計1700人)に配布し啓発活動をした。

③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

- ・今回の活動を通じて、より多くの人に虐待防止について伝えたいと思った。
- ・啓発ポスターを作るのは難しかったが、調べることで、自分の知識も増え、虐待について深く知ることができた。
- ・保育者になったとき、自分にできることは何か、今まで以上に深く考えるきっかけとなった。
- ・チラシを手渡すと質問して下さる方も有り、説明することが自分自身の勉強に、大変なっと思う。
- ・たくさんの方が来てくださり、関心をもっていただけたことが、とても嬉しかった。
- ・子どもの発してくれるサインに、気づけるような保育士になりたいと思った。
- ・お孫さんのおられる方が「私のしつけがマルトリートメントになっていないかしら」と話しかけてくださった。悩みながら子育てしておられる方が多くいらっしゃることを感じた。



<http://www.kwc.ac.jp/>